

各 位

2025 年 5 月 28 日

会社名 セルソース株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 澤田 貴司
コード番号 4880 東証プライム
問合せ先 執行役員 コーポレート本部長
 伊賀 智洋
 TEL 03-6455-5308

セルソースの PFC-FD™に関する臨床研究論文が
KSSTA 誌における「Top Viewed Article」に選出
～国際的な関心を集め、変形性膝関節症治療の新たな選択肢として注目～

セルソース株式会社（代表取締役社長 CEO：澤田 貴司、以下「当社」）は、2023 年にトップジャーナルの一つである、欧州スポーツ外傷学・膝関節外科・関節鏡学会の公式ジャーナル『Knee Surgery, Sports Traumatology, Arthroscopy (KSSTA)』に掲載された、当社の血液由来加工受託サービス「PFC-FD™」の有効性および安全性を検証した臨床研究論文が、世界的な学術出版社 WILEY 社により、KSSTA 誌において「2023 年に最も閲覧された論文上位 10%」に選出され、「Top Viewed Article」として表彰されたことをお知らせいたします。

【論文】

タイトル	Freeze-dried noncoagulating platelet-derived factor concentrate is a safe and effective treatment for early knee osteoarthritis
URL	https://esskajournals.onlinelibrary.wiley.com/doi/full/10.1007/S00167-023-07414-Y

【研究の意義と主な成果】

本研究は、312 膝（平均年齢 63.5 歳）を対象に、当社の血液由来加工受託サービス「PFC-FD™」の単回投与による変形性膝関節症（OA）治療における有効性および安全性を検証したものです。

主要評価項目には、国際的に認められた治療効果判定基準である OMERACT-OARSI レスポンダーレートを採用。12 か月後の追跡調査では 302 例のうち 62%が「明確な改善（レスポンダー）」を達成し、特に Kellgren–Lawrence(KL)グレード 1～2（初期～中等度の OA）においては約 70%という高い奏効率が認められました。

安全性についても良好な結果が得られており、重篤な有害事象は確認されず、注射部位の腫れや痛みなどの軽度な副作用は全体の6%にとどまりました。

【WILEY 社「Top Viewed Article」選出の意義】

WILEY 社が選出する「Top Viewed Article」は、掲載された論文の中でも特に閲覧数が多く、世界中の研究者や臨床医から高い関心を集めた論文に与えられる評価です。本論文の選出は、変形性膝関節症治療における PFC-FD™の臨床的意義が国際的な関心の高まりを示すものであり、当社技術への注目度が着実に広がりをつつあることを裏付けるものといえます。

【「PFC-FD™」について】

血液由来加工受託サービスは、医療機関さまよりお預かりした患者さまの血液から作製した PRP（多血小板血漿）に対して、無細胞化とフリーズドライの処理を施し、室温での長期保存を可能にした自家血液由来サイトカイン「PFC-FD™」の加工を受託するサービスです。PFC-FD™を局所に投与することで組織の修復や疼痛軽減、機能回復の効果が期待され、主に整形外科における変形性関節症やスポーツ傷害の治療、産科婦人科における不妊治療の分野で用いられています。

【セルソース株式会社について】

再生医療の産業化推進を目的とし、脂肪由来幹細胞・滑膜由来幹細胞・血液の加工受託や再生医療を提供する医療機関さまへの法規対応サポート等の再生医療関連事業を展開しています。再生医療等安全性確保法にもとづく特定細胞加工物製造許可施設（施設番号：FA3240004）にて 100,000 件超の細胞等加工を受託しており、豊富な実績をもとに医療機関さまに安心してご利用いただけるサービスの提供と、研究・技術開発に努めています。

代表者 代表取締役会長 山川 雅之

代表取締役社長 CEO 澤田 貴司

上場市場 東京証券取引所プライム（証券コード：4880）

所在地 東京都渋谷区渋谷 1-23-21 渋谷キャスト 11F

<https://www.cellsource.co.jp/>

以 上